

白熱灯ペンダント

(天井付専用型)

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。

この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ : この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ:工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品名	適合ランプ	使用電圧
PI-2481 - 2517	E17 シャンデリアランプ(クリア)40W以下x3灯	AC100V(±6%)
PI-2482 - 2518	E17 シャンデリアランプ(クリア)40W以下x6灯	AC100V(±6%)
PI-2483 - 2519	E17 シャンデリアランプ(クリア)40W以下x8灯	AC100V(±6%)

この取扱説明書のマークについて。

は重大な人身事故の原因となる危険を示します。

注意

注意は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。 このマークについている説明文は、必ず守ってください。

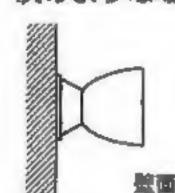
このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け 取扱い上の注意

一般圏内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。

★漏電や感電導故の原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。 ★器具の落下事故の原因となります。



不安定な場所

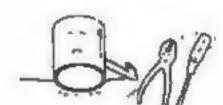


ケースウェイにセットされている配練器具

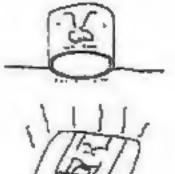


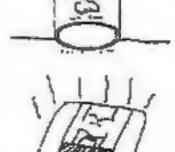
- 石膏ボ-ドなど弱い建材面への取り付け。
- 樹脂製ボックスカバーへの取り付け。 (埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属性ボックスカバ-に取り付けてください)。
- 凸凹のある面には取り付けないでください。 ★いずれの場合も器具の落下によるケガの原因となります。
- 器具の下面を布などで覆わないでください。 ★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。 ★火災や感電事故の原因となります。





- A C100 V 専用です。必ず A C100 V の電源で使用してください。 ★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。
- 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。
- ★器具セードの変形や火災の原因となります。
 - 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。 ★変色や材料の変質によるセードのヒビ割れなどの原因となります。
- この器具は周囲温度5℃~35℃の中で使用してください。 ★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ヒビの入ったセードや、一部の欠けたセードは使用しないでください。 ★セードの破損、落下の原因となります。

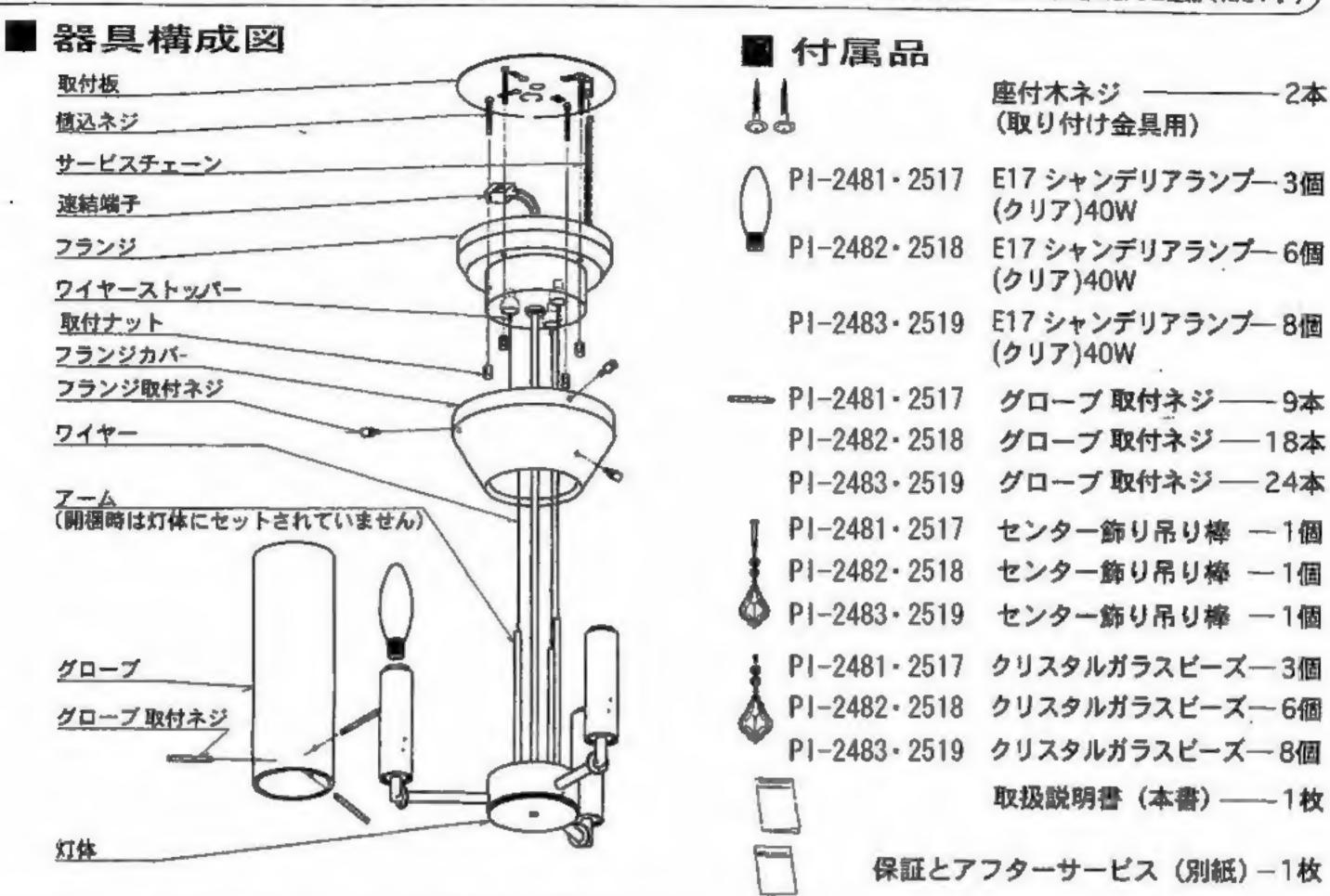




各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または別紙の山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。

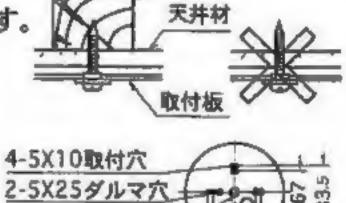


取り付け場所の確認

警告 取り付け金具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。

★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

企注意 建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことが まれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を 確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



83.5 F

1-φ13ボルト穴

補強材

2本

◆取付位置 1-020毫厥穴

取り付け方 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。 ★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

端子に差し込むケ-ブルは、必ず V V F Φ 1.6またはΦ 2.0の単線ケ-ブルで真っ直ぐな線 を使用してください。

★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良よる火災、感電事故の原因となります。

吊下げ高さの調節

ワイヤーストッパーを調節してお好みの高さに設定します。

最大高=1.5m(出荷時のもの) ~最小高=0.8mの範囲内で調節できます。

ワイヤーストッパー

●ワイヤーストッパーの調節のしかた

短くする場合

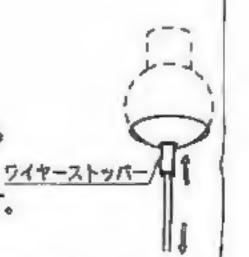
①ワイヤーストッパーの中にワイヤー線を まっすぐに押し込みます。

*ワイヤーストッパーの先端部を上に押しながら ワイヤー部を押し込むと楽におこなえます。

長くする場合

①ワイヤーストッパーの先端部を上に押しながら ワイヤー線をまっすぐ下へ引きだします。

②長さが決まったらストッパー先端部を放します。 (ワイヤー線はそこで固定されます。)



器具を取り付ける前に。

- ①アームを灯体にセットします。 灯体の穴にアームをねじ込みます。(3ケ所)
- ②フランジ取付ネジをはずして、フランジカバーをはずします。
- ③取付ナットをはずしてフランジから取付板を外します。
- 1、電源線の被覆を剥ぎます。(図1)
 - ①電源線の外側の被覆を剥ぎます。
 - ②電源線を速結端子背面のストリップゲージ (12mm) に合わせて剥ぎます。



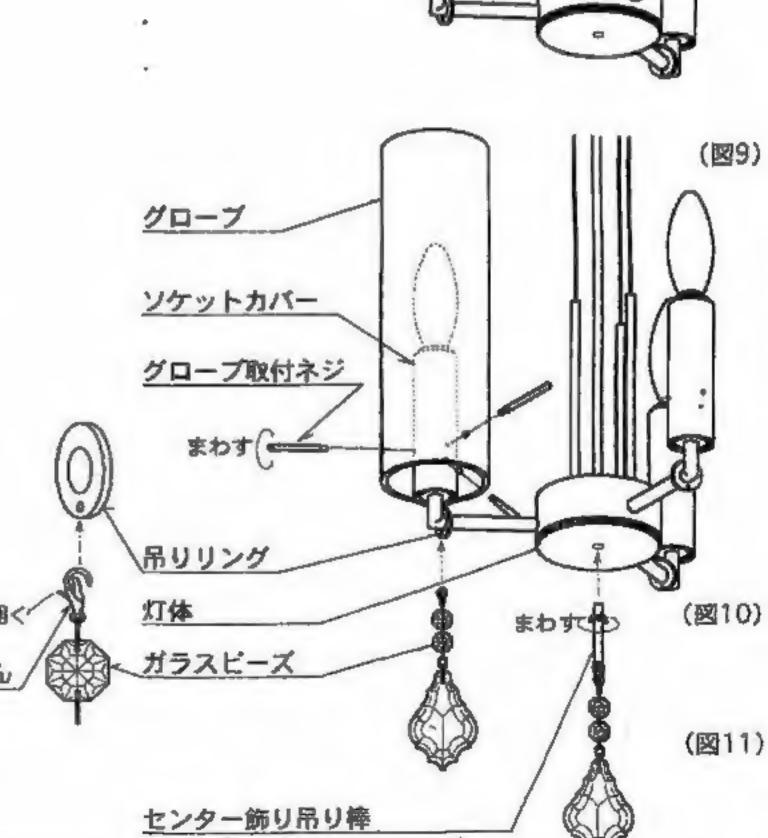
- 2、取付板を取り付けます。(図2) 付属の座付き木ネジ(2本)で取付板を固定します。
- 3、サービスチェーンを取り付けます。(図3) サービスチェーンを取付板のフックに引っ掛けます。
- 4、電源線を接続します。(図4) 電源線を連結端子に接続します。
- 5、フランジを取り付けます。(図5) フランジを植込みネジに通し、 取付ナットで締め付け固定します。
- 6、フランジカバーを取り付けます。(図6) フランジカバーを押し上げて取付ネジで 締め付けて固定します。
- 7、吊り下げ高さを調節します。(図7)
 - ①ワイヤー線の調節をします。 『吊り下げ高さの調節』の項目をご覧ください。
 - ②ワイヤー線の長さに合わせて電源コードを フランジの中へ押し込みます。
- 8、ランプをセットします。(図8) ランプをソケットに合わせ、ねじ込みます。

▲ 注意 ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプ割れ等の事故の原因となります。

9、グローブをセットします。(図9) グローブ取付ネジをグローブの穴に通し、 ソケットカバーのねじに合わせねじ込みます。

10、ガラスビーズをセットします。(図10) 88< 吊りかんを開き、吊りリングの穴に引っ掛けます。 吊りかん

11、センター吊り棒をセットします。(図11) 灯体のネジに合わせ、ねじ込みます。



P2481/82/83/2517/18/19 (0809)

まわすて

(図2)

(図3)

(図4)

(図5)

(図6)

(図7)

(图8)

座付木ネジ (2本) 速結端子 サービスチェーン フランジ 取付ナット フランジカバー フランジ取付ネジ ワイヤーストッパー ワイヤー ランプ ソケット アーム

まわす

フック

取付板

植込ネジ

電源線

スイッチ操作

お手入れについて 1注意 4 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

● こまめに清掃を: 照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。 定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意

- ランプの交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってからとりかかってください。★火災や感電事故の原因となります。
- スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で融らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。★火傷の原因となります。
 - 濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。
- ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れて怪我をする恐れがあります。
 - 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の仕様欄を確認し、正しい電球をご使用ください。★不適合なランプを使用すると異常過熱による火災の原因となります。
 - シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

|ランプの交換

1、スイッチを切ります。

▲ 注意 ランプ交換時、ぬれた手でさわらないでください。

★感電事故の原因となります。"

2、グローブをはずします。

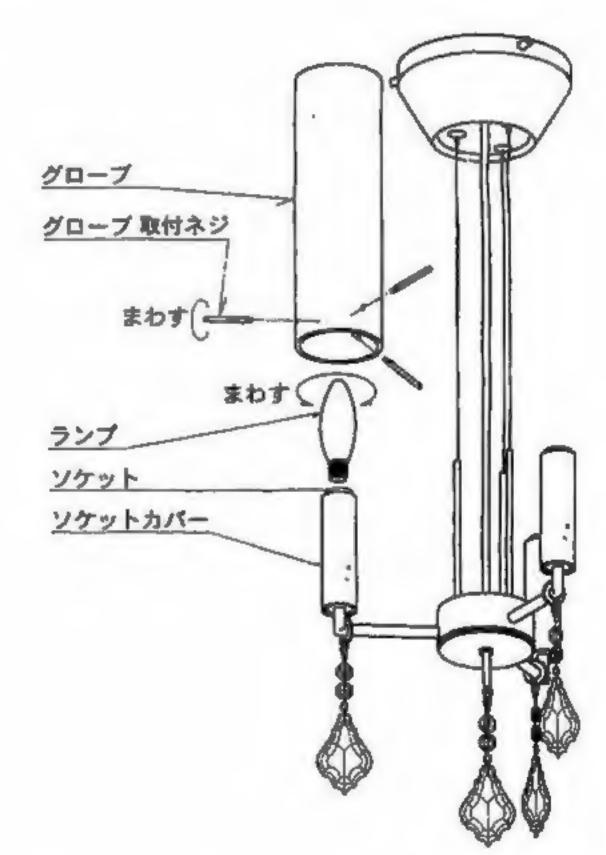
グロープ取付ネジ (3本) をはずし グロープを取りはずします。

3 ランプを交換します。

▲ 注意 ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプ割れ等の事故の原因となります。

4、グローブをセットします。

グローブ取付ネジをグローブの穴に通し、 ソケットカバーのねじに合わせねじ込みます。



|お手入れのしかたについて-

- ①スイッチを切ります。
- ②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- ③ 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④ 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

(Ly)

|アフタ-サ-ビスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください) 故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。